

教 育 委 員 会 だ よ り



上ノ国小学校での苗植え



河北小学校での苗植え

早く実がなれ 学校農園

毎年、町内の各小学校で地元農業士さんや農業普及センター職員の協力のもと、児童たちが地域産業を学び、伝統文化に親しんでもらうことを目的に学校農園事業を実施しております。

今年度は、河北・上ノ国小学校ともに、さつまいもの苗を植えました。

事前に地元農業士さんに耕していただいた畑で、児童たちは普及センターの職員の指導のもと、使い慣れない鋤やスコップを使い、畝上げを行いました。

その後、マルチを張り、そこに穴を開け、苗を50本植えて水やりを行いました。植え終えた苗に児童たちは日々、水やりを行い、さつまいもは、元気にすくすくと育っています。

このような事業を通して農作物を育てることに興味を持ってもらい、未来の上ノ国町の農業を担う人たちの育てていきたいと考えております。

花沢館跡で発掘調査がはじまりました

5月17日(水)から、国指定史跡の花沢館跡の発掘調査が始まりました。

花沢館跡はこれまでの調査でお茶道具や懸仏(六救さん)が見つかったことから、館の中で見張り以外の信仰や文化的な活動を行っていたことが明らかになっています。また、アイヌが使用した骨角器が発見されており、館にアイヌがいたことも推測されています。

今回の調査は、花沢館跡を快適に散策できるように整備するため、手すりや階段を設置する箇所で行っています。その他、散策する



急な斜面での調査風景

人たちに花沢館跡の魅力をわかりやすく伝えるために説明板を設置する箇所でも調査を行っています。

発掘調査は、平日の月曜日・木曜日に一般の方の見学が可能となっていますので、お気軽にお立ち寄りください(雨天の場合は、調査が中止となる場合がございます)。

なお、発掘調査では散策路を調査しているため、見学ルートの一部変更しております。見学の際は順路表示に従って、散策されますようお願いいたします。

プラスチックごみを減らそう！ ウォーターサーバーの設置

5月30日(火)に株式会社トラスコ技研よりプラスチックゴミを減らす社会貢献活動の一環として、重要文化財旧笹浪家住宅にウォーターサーバーが設置されました。

今回の設置は、町HPに掲載された「史跡上之国館跡整備活用基本計画」の持続可能な史跡の保存活用の趣旨に賛同し、史跡及びその周辺のプラスチックゴミを減らす活動に貢献したいという申し出によって行われました。

ウォーターサーバーは、11月12日(日)まで設置いたしますので、是非マイボトルなどを持参し、プラスチックゴミの削減にご協力をお願いします。



ウォーターサーバーを是非、ご利用ください。

